

au by KDDI

T001

取扱説明書

READ THIS MANUAL TO MASTER
THE CELLULAR PHONE

www.au.kddi.com

かんたんガイド

安全上のご注意

目次

ご利用の準備

基本操作

アドレス帳

電話

メール

EZweb/auの
ネットワークサービス

カメラ

LISMO

テレビ/ラジオ

データフォルダ/
microSD™メモ리카ード

データのやりとり

便利な機能

機能設定

付録/索引

簡易英語
簡易中国語

ごあいさつ

このたびは、TOO1をお買い上げいただき、誠にありがとうございました。ご使用前に「取扱説明書」をお読みいただき、正しくお使いください。お読みになった後は、いつでも見られるようお手元大切に保管してください。「取扱説明書」を紛失されたときは、auショップもしくはauお客様センターまでご連絡ください。



memo


オンラインマニュアルのご利用について

TOO1に付属する「取扱説明書」(本書)は、オンラインマニュアルでもご用意しております。

auホームページでは以下のマニュアルをご利用いただけます。

- ・「取扱説明書」のダウンロード
(<http://www.au.kddi.com/torisetu/index.html>)
- ・キーワード検索ができるauオンラインマニュアル
(<http://www.au.kddi.com/manual/index.html>)

auオンラインマニュアルはEZwebからご利用いただけます。

- ・<アクセス方法>待受画面で  → [au one トップ]
→ [auお客様サポート] → [オンラインマニュアル]

■ For Those Requiring an English/Chinese Instruction Manual

英語版・中国語版の「取扱説明書」が必要な方へ

You can download the English version of the Basic Manual from the au website (available from approximately one month after the product is released).

「取扱説明書・抜粋(英語版)」をauホームページからダウンロードできます(発売後約1ヶ月後から)。

Download URL: <http://www.au.kddi.com/torisetu/index.html>
English/Chinese Simple Manual can be read at the end of this manual.

簡易英語版/中国語版は、本書巻末でご覧いただけます。

安全上のご注意

TOO1をご利用になる前に、本書の「安全上のご注意」をお読みのうえ、正しくご使用ください

故障とお考えになる前に、以下のauのホームページ、お客さまサポート「故障診断」で症状をご確認ください。

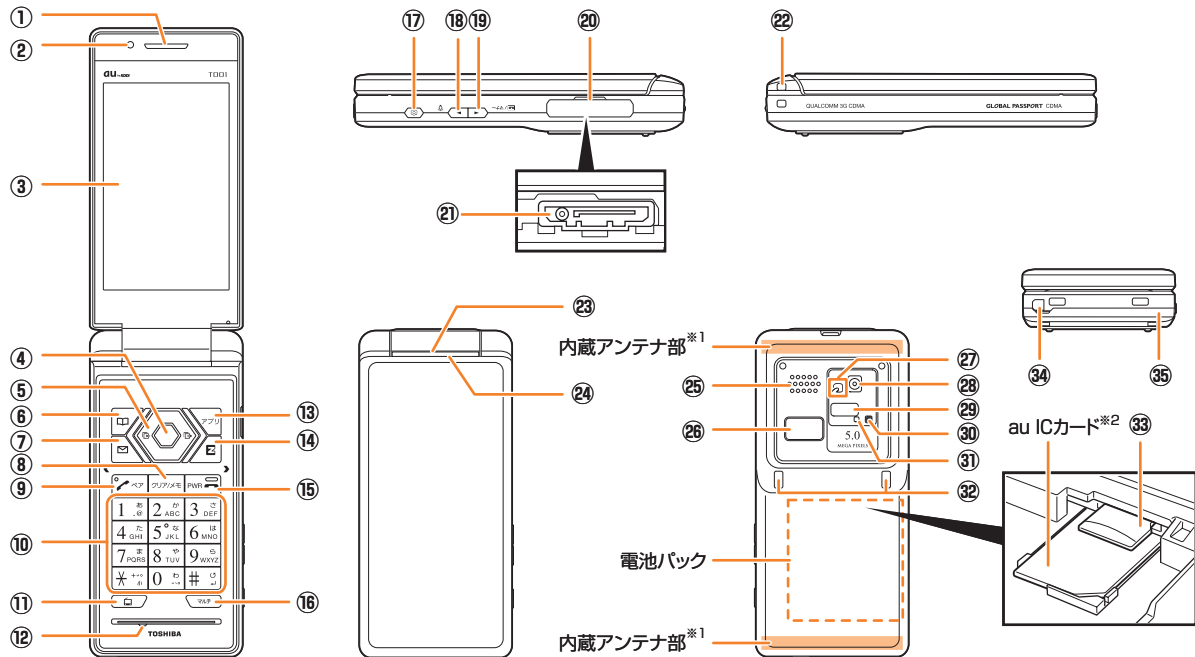
- ・TOO1からは→待受画面で  → [au one トップ]
→ [auお客様サポート] → [オンラインマニュアル] → [故障診断Q&A]
- ・パソコンからは→ <http://www.kddi.com/customer/service/au/trouble/kosho/index.html>

au電話をご利用いただくにあたって

- ・サービスエリア内でも電波の届かない場所(トンネル・地下など)では通話できません。また、電波状態の悪い場所では通話できないこともあります。なお、通話中に電波状態の悪い場所へ移動しますと、通話が途切れることがありますので、あらかじめご了承ください。
- ・au電話はデジタル方式の特徴として電波の弱い極限まで一定の高い通話品質を維持し続けます。したがって、通話中この極限を超えてしまうと、突然通話が切れることがあります。あらかじめご了承ください。
- ・au電話は電波を使用しているため、第三者に通話を傍受される可能性がないとは言えませんので、ご留意ください。(ただし、CDMA方式は通話上の高い秘話機能を備えております。)
- ・au電話は電波法に基づく無線局ですので、電波法に基づく検査を受けていただくことがあります。
- ・「携帯電話の保守」と「稼動状況の把握」のために、au ICカードを携帯電話に挿入したときにお客様が利用されている携帯電話の製造番号情報を自動的にKDDI(株)に送信いたします。
- ・公共の場でご使用の際は、周りの方の迷惑にならないようご注意ください。
- ・お子様がお使いになるときは、保護者の方が「取扱説明書」をよくお読みになり、正しい使いかたをご指導ください。
- ・TOO1は国際ローミングサービス対応の携帯電話ですが、本書で説明しておりますEZwebの各ネットワークサービスは、地域やサービス内容によって異なります。詳しくは、付属の「グローバルサポートCDMAご利用ガイド」をご参照ください。

ご利用の準備をする

各部の名称と機能



※1 通話時、EZweb利用時、PCサイトビューアー利用時、GPS情報を取得する場合は、内蔵アンテナ部を手でおおわないでください。

※2 au ICカードの取り扱いについては、「au ICカードについて」(▶P.59)をご参照ください。

- ① **受話口(レシーバー)**
通話中の相手の方の声、簡易留守メモの再生音などがここから聞こえます。
- ② **照度センサー**
「ディスプレイ照明(M321)」や「キー照明(M322)」の「明るさ設定」で「自動調節モード」設定時に明るさを感知します。
- ③ **ディスプレイ**
- ④ ● **センターキー**
- ⑤ ⬇ **カーソルキー**
- ⬅ 着信履歴 / 左キー
 - ➡ 発信履歴 / 右キー
 - ⬆ 上キー
 - ⬇ 下キー
- ⑥ 📄 **アドレス帳キー**
- ⑦ 📧 **メールキー**
- ⑧ 🗑️ **クリア / メモキー**
- ⑨ ✉️ **発信 / ペアキー**
- ⑩ 0 ~ 9, *, # **ダイヤルキー**
- ⑪ 📺 **ワンタッチTVキー**
1秒以上長押しすると、au Media Tunerを起動します。
- ⑫ **送話口(マイク)**
通話中の相手にこちらの声を伝えます。また、動画などの音声を録音するときにも使用します。
- ⑬ 📱 **アプリキー**
- ⑭ 📁 **EZキー**
- ⑮ 🔌 **電源 / 終了キー**
電源ON / OFFに使用します。操作中は通話や各機能を終了します。
- ⑯ 📱 **マルチキー**
マルチプレイウィンドウ画面を表示して、現在起動中の機能のアイコン一覧から機能を選択して終了や切り替えを行ったり、メニューから他の機能を起動します。

- ⑰ 📷 **シャッターキー**
待受画面で1秒以上長押しすると、フォトを起動します。フォト・ムービーの撮影時はシャッターとして使用します。
- ⑱ ▶ **サイド下キー**
待受画面で1秒以上長押しすると、モバイルライトを点灯します。
- ⑲ ◀ **サイド上キー**
マナーメニューを呼び出します。待受画面で1秒以上長押しすると、マナーを設定 / 解除します。
- ⑳ **外部接続端子カバー**
- ㉑ **外部接続端子**
共通ACアダプタ01 / 02(別売)、USBケーブルWIN(別売)、USB充電ケーブル01(別売)、東芝外部接続端子用イヤホン変換アダプタ01などの接続に使用します。
- ㉒ **ハンドストラップ取付口**
- ㉓ **着信ランプ**
着信時、メール受信時、アラーム時には設定内容に従って点灯、点滅します。
- ㉔ **充電ランプ**
充電中に赤く点灯します。
- ㉕ **スピーカー**
着信音やアラーム音などが聞こえます。
- ㉖ **サブディスプレイ**
- ㉗ **FeliCaマーク**
EZ FeliCa利用時にこのマークをリーダー / ライターにかざしてください。
- ㉘ **カメラ(レンズ部)**
- ㉙ **赤外線ポート**
赤外線通信中、データの送受信を行います。
- ㉚ **モバイルライト**
モバイルライト使用時に明るく点灯します。

③1 カメラ起動ランプ

フォト・ムービー起動時、セルフタイマー撮影時に点灯、点滅します。

③2 充電端子

卓上ホルダ(別売)を使用して充電するときの端子です。

③3 microSDメモ리카ードスロット

③4 電池カバーロック解除ボタン

③5 電池カバー



◎ テレビ(ワンセグ)用アンテナは本体に内蔵されています。テレビ(ワンセグ)を視聴する際は、電波を十分に受信できるように本体を手でおおわなくてください。

電話をかけるまでの準備をする

準備1. 電池パックを充電する

お買い上げ時には、電池パックは十分に充電されていません。初めてお使いになるときや電池残量が少なくなったら充電してご使用ください。

■ ご利用可能時間

連続待受時間	約●●時間*
連続通話時間	約●●分*

* 日本国内でご利用の場合の時間です。海外でご利用の場合の時間については、「主な仕様」(▶P.334)をご参照ください。



◎ 充電中、T001本体と電池パックが温かくなることがありますが異常ではありません。
◎ 電池パックは、「安全上のご注意」(▶P.34)をよくお読みになってお取り扱いください。

◎ 次のような場合は充電時間は長くなります。

- T001の電源を入れたままでの充電
 - テレビ放送を見ながらの充電
- ◎ 共通ACアダプタ01/02(別売)を接続した状態で各種の操作を行うと、短時間の充電/放電を繰り返す場合があります。電池のもちが悪くなりますので、電池残量が■になりましたら充電することをおすすめします。
- ◎ T001の充電ランプが赤色に点滅したときは、電池パックの取り付け、接続などが正しいかご確認ください。それでも点滅する場合は、充電を中止して、auショップもしくはauお客様センターまでご連絡ください。
- ◎ 共通ACアダプタ01(別売)では日本国内家庭用AC100Vをご使用ください。単相200Vでの充電あるいは海外旅行用変圧器を使用して充電しないでください。
- 共通ACアダプタ02(別売)はAC100VからAC240Vまで対応しています。海外での充電には必ず共通ACアダプタ02(別売)をご使用ください。
- ◎ 充電端子は、ときどき乾いた綿棒などで、充電端子が変形しないように注意して掃除してください。汚れていると正常に充電されない場合があります。
- ◎ 外部接続端子カバーは、充電後しっかりと閉めてください。また、強く引っ張ったり、ねじったりしないでください。
- ◎ 連続通話時間および連続待受時間は、電波を正常に受信できる静止状態での平均的な利用時間です。充電状態、気温などの使用環境、使用場所の電波状態、機能の設定などにより、次のような場合には、ご利用可能時間は半分以下になることもあります。
- 「圏外」が表示される場所での使用が多い場合
 - メール機能・EZweb機能・カメラ機能・EZアプリ機能・LISMO機能・au Media Tuner機能などの使用
 - 待受画面を常に表示している状態

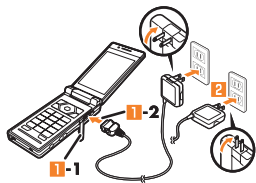
■ 共通ACアダプタ01／02(別売)を直接T001に接続して充電する

別途、共通ACアダプタ01／02(別売)が必要です。(お使いのACアダプタによりイラストと形状が異なることがあります。ご了承ください。)

充電時間は約120分です

1 T001に共通ACアダプタ01／02(別売)を接続する

外部接続端子カバー(1-1)を開け、コネクタ先端の形状を確認し、平行に差し込みます(1-2)。



2 AC100Vコンセントに差し込む

T001の充電ランプが赤色に点灯し、充電開始音が鳴り、充電ピクトが表示されます。

充電が完了すると、充電完了音が鳴り充電ランプが消灯します。

3 充電が終わったら、コネクタの両側面にある取り外しボタンを、押しながまますぐ引き抜く

4 T001の外部接続端子カバーを閉じる

5 共通ACアダプタ01／02(別売)の電源プラグをコンセントから抜く

準備2. 電源を入れる／切る

1 [電源] (1秒以上長押し)

「Now Loading...」と表示された後、しばらくすると「ウェイクアップトーン(M238)」が鳴り、待受状態になります。

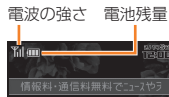
電源を切るときは、待受画面で[電源]を1秒以上長押ししてください。

memo

- 電源がONになったときにau ICカードを読み込むため、待受画面が表示されるまで時間がかかる場合があります。この間、キーが効かなくなることがありますが故障ではありません。
- 複数の機能を同時に使用しているときは[電源]を長押しすると、各機能を終了して待受画面を表示します。もう一度[電源]を1秒以上長押しして電源を切ってください。

準備3. 画面状態を確認する

画面に、電波の強さと電池残量の目安が表示され、正常に使用できます。



memo

- 海外では、地域によっては電波状態の良い場所でもご利用になれない場合があります。

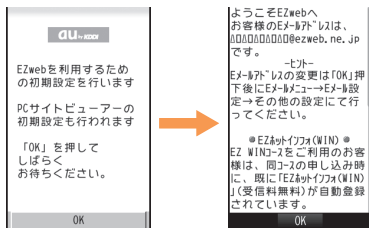
準備4. Eメール・EZwebの初期設定を行う

Eメール、EZwebは、ご利用のお申し込みが必要です。ご購入時にお申し込みにならなかった方は、auショップもしくはauお客様センターまでお問い合わせください。

1 待受画面で☑/E/アプリ→☉

初期設定のためサーバに接続します。
しばらくお待ちください。

2 ☉



memo

初期設定が必要なサービス

- Eメール(▶P.99)
- EZアプリ(▶P.165)
- au one My Page (▶P.155)
- EZチャンネルプラス(▶P.147)
- au Media Tuner(▶P.226)
- LISMO(▶P.217)
- au one ガジェット(▶P.153)
- EZニュースフラッシュ(▶P.152)
- EZweb(▶P.138)
- EZ FeliCa(▶P.177)
- EZナビ(▶P.157)
- EZムービー(▶P.146)
- PCサイトビューアー(▶P.183)

◎お買い上げ時に、待受画面で☑/E/アプリを押した場合、または上記のサービスをご利用になる場合には、EZwebの初期設定の開始または初期設定することを促すメッセージが表示されます。

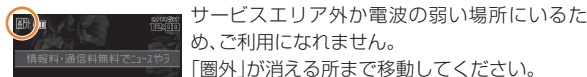
◎初期設定は、「エリア設定」を「日本」に設定し、日本国内の電波状態の良い場所で行ってください。電波状態の悪い場所や、移動中に行くと、正しく設定されない場合があります。

◎時間帯によっては、初期設定の所要時間が30秒～3分程度かかります。「ただいま初期設定を行っています。しばらくお待ちください。」と表示された画面のまま、お待ちください。

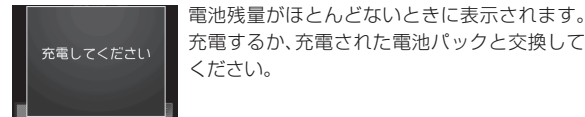
特に機種変更によりEZwebを継続してご利用されるお客様で、前機種の「お気に入りリスト」(▶P.144)の登録件数が多いお客様は、時間を要する場合がありますのでご注意ください。

画面にこんな表示が出たら

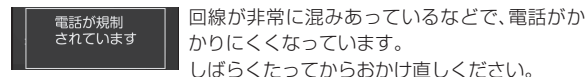
■「圏外」が表示された場合



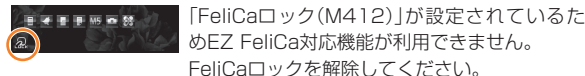
■「充電してください」が表示された場合



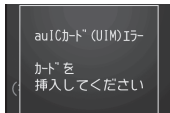
■「電話が規制されています」が表示された場合



■「FeliCaロック」が表示された場合

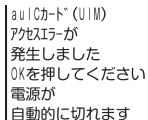


■「au ICカード(UIM)エラー」が表示された場合



- 「カードを挿入してください」と表示されているときは、お客様のau ICカードが挿入されていません。お客様のau ICカードを挿入し、もう一度電源を入れ直してください。
- 「カードが異なるためご利用できません (0051)」または「このカードではご利用できません (XXXX)」と表示されているときは、お客様のau ICカード以外のカードが挿入されています。お客様のau ICカードを挿入し、もう一度電源を入れ直してください。

■「au ICカード(UIM)アクセスエラーが発生しました」が表示された場合



- 落下などの衝撃が加わると、表示される場合がありますが、故障ではありません。
- ●を押すと、TOO1の電源が自動的にOFFになります。
- 繰り返し「au ICカード(UIM)アクセスエラーが発生しました」と表示された場合は、正しくau ICカードが取り付けられているかどうかご確認ください。
au ICカードの取り付けかたについては、「au ICカードを取り付ける」(▶P.60)をご参照ください。

時刻が表示されなくなったら

TOO1本体の時刻は、基地局から通知される時刻に同期させて、正確な時刻を表示しています。

圏外であったり、「電波OFFモード(M52)」が「ON」に設定されている場合は、電波によって時刻を取得できないため、日付、曜日、時刻の代わりに一時的に「-」(ハイフン)が表示されます。電波が届く場所に移動

し、「電波OFFモード(M52)」を「OFF」に設定すると、基地局から時刻が取得されて、正しい時刻が表示されます。

■「自動時刻補正(M551)」を「手動設定」に設定している場合

「自動時刻補正(M551)」を「手動設定」に設定している場合、電池パックを取り外したり、電池残量が完全になくなると、電波が届く場所に移動しても自動的に時刻が補正されない場合があります。その場合は、日付、曜日、時刻の代わりに「-」(ハイフン)が表示されたままとなります。時刻を表示するには、「自動時刻補正(M551)」の「手動設定」で時刻を再設定するか、「自動補正」に設定を変更します。

■時刻が表示されていない場合の影響

時刻が表示されていない場合は、次のような影響があります。

- すべてのアラームは、起動しません。
- 「オートパワーオン(M552)」「オートパワーオフ(M553)」は動作しません。
- au Media Tunerの「視聴予約」「録画予約」は起動せず、録画されません。
- データを保存する際、タイトル名に年月日と時刻を含む場合は、現在の時刻で保存されません。
- データを保存する際、詳細情報の保存日時は現在の時刻で保存されません。

■基地局から電波によって時刻を取得していない場合の影響

基地局から時刻を取得していないため、時刻が表示されていない場合は、次のような影響があります。

- 著作権保護が設定されているデータの操作は、制限されます。
- データフォルダ内の著作権保護が設定されているデータは、microSDメモリーカードへの移動ができません。
- 再生期限制限/再生期間制限の制限付きデータは、再生できません。

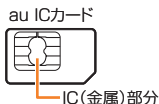
- ・有効期限付きのケータイアレンジファイルの内容は、表示されません。

memo

- ◎「自動時刻補正(M551)」の「手動設定」で時刻を設定することによって、画面には時刻が表示されていても、基地局から時刻を取得していない場合は、同様の影響があります。

au ICカードについて


au ICカードにはお客様の電話番号などが記録されています。



memo

- ◎ au ICカードを取り扱うときは、故障や破損の原因となりますので、次のことにご注意ください。
 - ・ IC(金属)部分には触れないでください。
 - ・ 正しい挿入方向をご確認ください。
 - ・ 無理な取り付け、取り外しはしないでください。
- ◎ au ICカード着脱時は、必ず共通ACアダプタ01/02(別売)などのプラグをT001本体から抜いてください。
- ◎ au ICカードを正しく取り付けていない場合やau ICカードに異常がある場合はエラーメッセージが表示されます。
- ◎ 取り外したau ICカードはなくさないようにご注意ください。

■ au ICカードが挿入されていない、もしくはお客様のau ICカード以外のカードが挿入されると…

au ICカードが挿入されていない、もしくはお客様のau ICカード以外が挿入された場合は、次の操作を行うことができません。また、受信電界アイコンが表示されません。

- ・ 電話をかける／受ける^{*1}

- ・ メール送受信
- ・ EZweb契約が必要な機能
- ・ プロフィールの利用
- ・ 著作権保護が設定されているデータの利用^{*2}
- ・ 遠隔ロックの起動／解除
- ・ PINコード設定(M47)
- ・ 証明書設定(M48)
- ・ 料金照会
- ・ 各種申込
- ・ EZアプリの利用^{*3}
- ・ au Media Tunerの利用^{*4}
- ・ GPS情報の取得^{*5}

- *1 110(警察)・119(消防)・118(海上保安本部)への緊急通報も発信できません。
- *2 データ転送で取得したデータなどは利用できます。それ以外のデータも削除や並び替えは行うことができます。待受画面やアラーム音、アドレス帳などに著作権保護が設定されているデータを設定している場合は、お買い上げ時の状態で動作します。
- *3 EZアプリによっては一部起動できるものもあります。
- *4 データフォルダに保存した番組は、au Media Tunerで再生できます。
- *5 機能によっては一部取得できるものもあります。

■ PINコードによる制限設定

au ICカードをお使いになるうえで、お客様の貴重な個人情報を守るために、各PINコードの変更やPINコード入力要否設定により他人の使用を制限できます。(▶P.306「PINコードを設定する(M47)」)

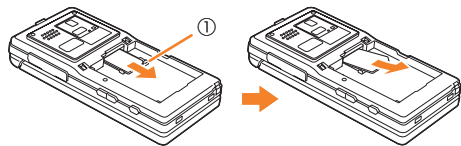
■ au ICカードを取り外す

au ICカードは、電源を切り電池パックを取り外してから取り外し・取り付けを行います。

■ 本体の電源を切り、電池パックを取り外す

(▶P.317「電池パックを交換する」)

2 ①の部分を引きいてトレイを引き出し、au ICカードを取り出す



memo

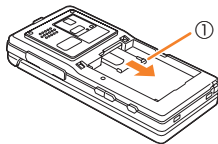
- ◎無理に挿入しようしたり、無理に取り出そうとすると、au ICカードやトレイが壊れることがありますのでご注意ください。
- ◎トレイが外れたときはトレイをまっすぐ押し込んでください。
- ◎トレイを外した状態でau ICカードを挿入すると故障の原因になります。

au ICカードを取り付ける

1 本体の電源を切り、電池パックを取り外す

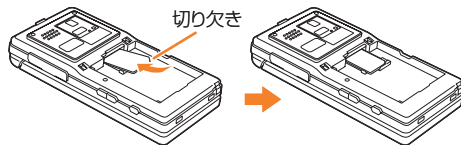
(▶P.317「電池パックを交換する」)

2 ①の部分を引きいてトレイを引き出す



3 IC部分を下にしてau ICカードをトレイに載せる

au ICカードとトレイの切り欠きをあわせてください。



4 トレイを奥まで押し込む

GLOBAL PASSPORT GSM (グローバルパスポートGSM)について

グローバルパスポートGSMとは、au ICカードを海外用GSM携帯電話に差し替えてご利用いただく国際ローミングサービスです。いつもの電話番号のまま世界のネットワークで話せます。

- ・特別な申し込み手続きや日額・月額使用料は不要で、通話料は国内分との合算請求ですので、お支払いも簡単です。ご利用可能国、料金、GSM携帯電話、その他サービス内容など詳細につきましては、au ホームページもしくは、auお客様センターにてご確認ください。

memo

- ◎ GSMとは、Global System for Mobile Communications の略。デジタル携帯電話に使われている無線通信方式の1つで、欧州、アメリカ、アジア、オセアニア、アフリカなど、世界で幅広く利用されている方式です。日本で使われているCDMAやPDCなどとの適合はしていません。
- ◎ 国際ローミングとは、日本でお使いの携帯電話または番号のまま海外の携帯電話事業者ネットワークにおいて音声通話などをご利用いただくサービスです。

■ご利用イメージ

1 国内では、au ICカード対応携帯電話としてご利用になれます。

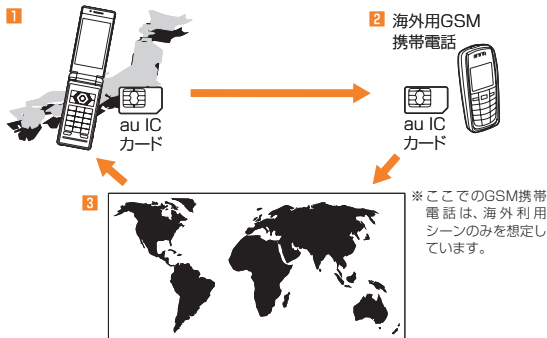
※新規ご契約でご利用の場合、日本国内での最初のご利用日の2日後から海外でのご利用が可能です。

2 au ICカードを海外用GSM携帯電話に差し替えます。

3 世界のGSMネットワークでいつもの番号で話せます。

4 帰国したら「au ICカード」をいつもの携帯電話へ戻します。

★国内モードへの変更などの手続きは不要です。



■海外でご利用になるときは

海外でグローバルパスポートGSMをご利用になるときは、TOO1からau ICカードを取り外し、海外用GSM携帯電話の「取扱説明書」に従い、取り付けてください。(▶P.59「au ICカードを取り外す」)

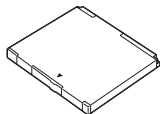
memo

- ◎設定方法はGSM携帯電話のメーカーおよび機種により異なりますので、その「取扱説明書」をご確認ください。
- ◎auホームページに記載されているGSM携帯電話以外での本サービスの利用可否、au ICカードの故障、破損などにより、万一内容が変化・消失した場合の損害および逸失利益につきましてはKDDI(株)、沖縄セルラー電話(株)では一切の責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- ◎国内でお客様がPINコード入力が必要な設定をしている場合、GSM携帯電話でも同様の入力が必要になります。(▶P.306「PINコードを設定する(M47)」)
- ◎新規ご契約でご利用の場合、日本国内での最初のご利用日の2日後から海外でのご利用が可能です。
- ◎海外旅行の際はauホームページに記載されている「海外からのお問い合わせ番号」をご確認いただき、渡航前にお控えください。携帯電話もしくはau ICカードを盗難・紛失された場合は、速やかにお問い合わせ先までご連絡いただき、通話停止の手続きをお取りください。
- ◎グローバルパスポートGSMは、ぶりペイド専用契約の方はご利用になれません。
- ◎au ICカードを盗難・紛失された場合、第三者によって他の携帯電話(海外用GSM携帯電話を含む)に挿入され、不正利用される可能性もありますので、PIN1コードを設定されることをおすすめします。(▶P.306「PINコードを設定する(M47)」)

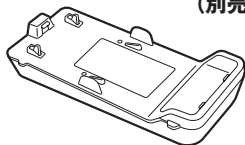
付録

周辺機器のご紹介

■ 電池パック(61TSUAA)



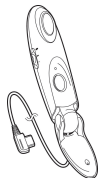
■ 卓上ホルダ(TS001PUA) (別売)



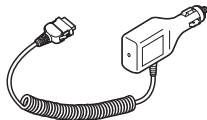
■ 東芝外部接続端子用イヤホン変換アダプタ01 (01TSQVA)



■ 骨伝導レシーバマイク01 (0201QUA) (別売)



■ 共通DCアダプタ01 (0201PEA) (別売)



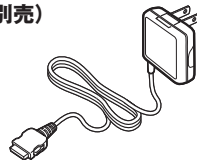
■ ポータブル充電器01 (0201PDA) (別売)



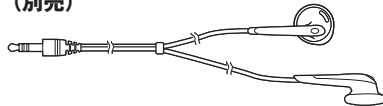
■ 共通ACアダプタ01(0202PQA) (別売) / 共通ACアダプタ02(0203PQA) (別売)

※ お使いのACアダプタによりイラストと形状が異なることがあります。

※ 共通ACアダプタ01は国内専用です。海外で充電する際は、必ず共通ACアダプタ02をご使用ください。



■ ソニー製「MDR-E0921」 (別売)



■ USBケーブルWIN(0201HVA) (別売)

■ USB充電ケーブル01(0201HAA) (別売)

■ 平型スイッチ付イヤホンマイク(0201QLA) (別売)

■ 平型ステレオイヤホンマイク(0201QMA) (別売)



◎ T001は、ASYNCR/FAX通信は非対応です。

電池パックを交換する

電池パックは、専用のものをご使用ください。

memo

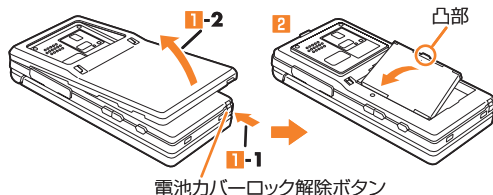
- ◎電池パックについての注意事項については、「電池パックについて」(▶P.42)をご参照ください。

電池パックを取り外す

電池パックを取り外すときは、本体の電源をOFFにしてください。

- 1 電池カバーロック解除ボタンを押さえながら(1-1)、電池カバーを取り外す(1-2)

- 2 電池パックの凸部を上に取り上げ、電池パックを取り外す



memo

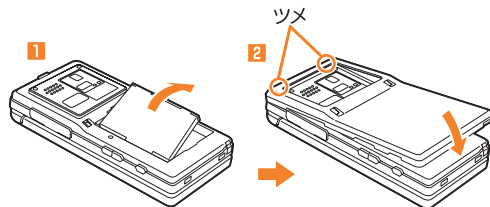
- ◎電池パックを取り外すときは、凸部に指を当てて➡の方向に持ち上げてください。凸部以外の方向から持ち上げようとすると、本体の接続端子を破損するおそれがあります。
- ◎電池パックを取り外して、次に電源をONにしたとき圏外であったり、「電波OFFモード(M52)」が「ON」に設定されている場合は、待受画面などで日付、曜日、時刻の代わりに「-」(ハイフン)が表示されることがあります。(▶P.58「時刻が表示されなくなったら」)

電池パックを取り付ける

- 1 本体の接続端子の位置を確かめて、電池パックを押し込む

- 2 電池カバーを取り付ける

電池カバーを取り付ける場合は、電池カバーのツメを本体に引っ掛けてから取り付けます。



memo

- ◎電池パックを取り付けるときは、au ICカードのトレイが出ていないことを確認してください。トレイが出ていると電池パックを取り付けることができます。au ICカードやトレイを破損するおそれがあります。
- ◎取り付け時に指定以外の取り付けかたをしますと、電池パックおよび電池カバー破損の原因となります。

本機に搭載されているソフトウェアまたはその一部につき、改変、翻訳・翻案、リバーシ・エンジニアリング、逆コンパイル、逆アセンブルを行ったり、それに関与してはいけません。

本機を、法令により許されている場合を除き、日本国外に持ち出ししてはいけません。(米国輸出規制により、以下の国々に本機を持ち込むことはできません。(2008年●●月現在)キューバ、イラン、朝鮮民主主義人民共和国、スーダン、シリア)

U.S law and international agreements currently prohibit export of this device's browser and security technology to the following countries-Cuba, Iran, North Korea, Sudan and Syria. (Other restrictions regarding this device may apply.)



OPENWAVE™



ACCESS™

NetFront® Browser

NetFront®
M-IMAP Client

NetFront®
SMIL Player

NetFront®
Sync Client



picasel



Openwave, Openwaveのロゴ、およびOpenwaveで始まる用語群はすべてOpenwave Systems Inc.の商標です。

その他の商標および登録商標は各所有企業に属します。

Openwave, the Openwave logo and the family of terms carrying the "Openwave" prefix are trademarks of Openwave Systems Inc. All other trademarks and registered trademarks are the properties of their respective owners.

Copyright © 2001-2008 Openwave Systems Inc. All Rights Reserved.

「ATOK」は株式会社ジャストシステムの登録商標です。

「ATOK」は株式会社ジャストシステムの著作物であり、その他権利は株式会社ジャストシステムおよび各権利者に帰属します。

microSDは、SDアソシエーションの商標です。

本製品はワンセグデータ放送BMLブラウザとして、株式会社ACCESSのNetFront Browser DTV Profile Wireless Editionを搭載しています。

本製品は放送コンテンツ起動機能として、株式会社ACCESSのMedia:/メディアコロン仕様を採用しています。

ACCESS、NetFrontは日本国およびその他の国における株式会社ACCESSの商標または登録商標です。

本製品のソフトウェアの一部に、Independent JPEG Groupが開発したモジュールが含まれています。

Copyright © 1996-2007 ACCESS Co., LTD.

本製品はインターネットメール機能として、株式会社ACCESSのNetFront v3.3 M-IMAP Client for KDDIを搭載しています。

Copyright © 2003-2007 ACCESS CO., LTD.

ACCESS、NetFrontは株式会社ACCESSの日本またはその他の国における商標または登録商標です。

本製品はSMILプレーヤとして、株式会社ACCESSのNetFront SMIL Playerを搭載しています。

Copyright © 2003-2007 ACCESS CO., LTD.

ACCESS、NetFrontは株式会社ACCESSの日本またはその他の国における商標または登録商標です。

本製品はデータ授受機能として、株式会社ACCESSのNetFront Sync Clientを搭載しています。

Copyright © 2004-2007 ACCESS CO., LTD.

ACCESS、NetFrontは株式会社ACCESSの日本またはその他の国における商標または登録商標です。

本製品はAdobe Systems IncorporatedのFlash® Lite™テクノロジーを搭載しています。

Adobe、Flash、FlashLiteおよびMacromediaはAdobe Systems Incorporated (アドビ システムズ社)の米国ならびにその他の国における商標または登録商標です。

BREW®及びBREW®に関連する商標は、Qualcomm社の商標または登録商標です。

BREW® is a registered trademark of Qualcomm Incorporated and the BREW logo with interlocking circles is a trademark of Qualcomm Incorporated.

This wireless device ("Device") contains BREW software owned by Qualcomm Incorporated ("Software"). OEM hereby grants to each recipient of this Device ("User") a non-exclusive, non-transferable, non-assignable license to use the Software solely in conjunction with the Device on which it is installed, for the duration of the useful life of such Device. Nothing herein shall be construed as the sale of the Software to the User of this Device. User shall not reproduce, modify, distribute, reverse engineer, decompile or use any other means to discover the source code of the Software or any component of the Software. Qualcomm Incorporated is the sole and exclusive owner of and retains all rights, title and interest in and to the Software. Qualcomm Incorporated, and to the extent that the Software contains material or code of a third party such third party, shall be intended third party beneficiaries of these terms.

Operaは、Opera Software ASAの商標または登録商標です。
Operaに関する詳細については、<http://jp.opera.com>をご覧ください。

FeliCaはソニー株式会社が開発した非接触ICカードの技術方式です。FeliCaはソニー株式会社の登録商標です。

☞は、フェリカネットワークス株式会社の登録商標です。

「おサイフケータイ」は株式会社NTTドコモの登録商標です。

Gガイド、G-GUIDE、Gガイドモバイル、G-GUIDE MOBILE、およびGガイド関連ロゴは、米Gemstar-TV Guide International, Inc. およびその関連会社の日本国内における登録商標です。

Portions of software incorporated in this product are copyright Digital Fountain, Inc., are covered by current and pending patents, and are protected by other intellectual property laws and international treaties.

JavaおよびJavaに関する商標は、米国およびその他の国における米国Sun Microsystems, Inc.の商標または登録商標です。

Powered by JBlend™ Copyright 1997-2008 Aplix Corporation. All rights reserved.

JBlendおよびJBlendに関する商標は、日本およびその他の国における株式会社アプリックスの商標または登録商標です。

Bluetooth®ワードマークおよびロゴは、Bluetooth SIG, Inc.が所有する登録商標であり、東芝は、これら商標を使用する許可を受けています。

うたとも®は株式会社レーベルゲートの登録商標です。

本製品には赤外線通信機能としてイーグローバレッジ株式会社のDeepCore®3.0 Plusを搭載しています。

Copyright © 2005 E-Globaledge Corp. All Rights Reserved.

SanDiskはサンディスク社の登録商標です。

QRコード®は株式会社デンソーウェブの登録商標です。

DBEX™は、DiMAGIC社の商標です。

“着うたフル”は株式会社ソニー・ミュージックエンタテインメントの登録商標です。

“ウォークマン”はソニー株式会社の登録商標です。

「ATRAC」は、ソニー株式会社の商標です。

「mora」は株式会社レーベルゲートの登録商標です。

「Suica」「モバイルSuica」は東日本旅客鉄道株式会社の登録商標です。

「PASMO」は株式会社パスモの登録商標です。

「TOICA」は東海旅客鉄道株式会社の登録商標です。

「ICOCA」は西日本旅客鉄道株式会社の登録商標です。

Yahoo!は、米国Yahoo!Inc.の登録商標または商標です。

Yahoo!BBは、ヤフー株式会社およびソフトバンクBB株式会社が提供するサービスです。

Gmailは、Google, Inc.の登録商標です。

OCNIはエヌ・ティ・ティ・コミュニケーションズ株式会社の登録商標です。

@niftyは、ニフティ株式会社の登録商標です。

BIGLOBEは、NECビッグロブ株式会社の登録商標です。

So-netは、ソネットエンタテインメント株式会社の登録商標です。

※「PCドキュメントビューアー」はPicstel Technologiesにより実現しています。

※Picstel, Picstel Powered, Picstel Viewer, Picstel Document Viewerまたは PicstelキューブロゴはPicstel Technologiesの商標または登録商標です。

※Microsoft[®], Microsoft[®] PowerPoint[®]は、米国およびその他の国における米国Microsoft Corporationの商標または登録商標です。

※Microsoft[®] Word, Microsoft[®] Excel, Microsoft[®] Officeは、米国Microsoft Corporationの商品名称です。

※Adobe, Adobe Acrobatは、Adobe Systems Incorporated(アドビシステムズ社)の米国ならびにその他の国における商標または登録商標です。

※対応しているアプリケーションで作成したドキュメントであっても、内容により表示できない場合があります。

「PCドキュメントビューアー」で表示できるドキュメントは、パソコン等と完全に同一ではありません。

「PCドキュメントビューアー」でドキュメントが正しく表示されない場合があっても、上記Microsoft Corporation, Adobe Systems Incorporated(アドビシステムズ社)のソフトウェアの問題ではありません。

「KEMCO」及び「KEMCO」ロゴは株式会社コトブキソリューションの登録商標です。

顔検出機能には株式会社モルフォのFaceSolidを採用しております。FaceSolidは株式会社モルフォの日本またはその他の国における商標または登録商標です。

ケータイチェック機能にはCommon Public License (CPL)に基づきライセンスされるソフトウェアが含まれています。当該ソフトウェアに関する詳細は、下記のサイトをご参照ください。

お使いのパソコンから: auホームページ→auオンラインマニュアル(<http://www.au.kddi.com/manual/index.html>)→[TOO1]を選択→[その他]→[ケータイチェックメニュー機能CPLに関して]

その他の社名および商品名は、それぞれ各社の登録商標または商標です。

OpenSSL License

[OpenSSL License]

Copyright © 1998-2007 The OpenSSL Project. All rights reserved.

This product includes software developed by the OpenSSL Project for use in the OpenSSL Toolkit. (<http://www.openssl.org/>)

THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY THE OpenSSL PROJECT "AS IS"

AND ANY EXPRESSED OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE OpenSSL PROJECT OR ITS CONTRIBUTORS BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

[Original SSLeay License]

Copyright © 1995-1998 Eric Young (ey@cryptsoft.com) All rights reserved.

This product includes cryptographic software written by Eric Young (ey@cryptsoft.com)

THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY ERIC YOUNG "AS IS" AND ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE AUTHOR OR CONTRIBUTORS BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

FCC Notice

This device complies with part 15 of the FCC Rules. Operation is subject to the following two conditions: (1) This device may not cause harmful interference, and (2) this device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation.

Note:

This equipment has been tested and found to comply with the limits for a Class B digital device, pursuant to part 15 of the FCC Rules. These limits are designed to provide reasonable protection against harmful interference in a residential installation. This equipment generates, uses, and can radiate radio frequency energy and, if not installed and used in accordance with the instructions, may cause harmful interference to radio communications. However, there is no guarantee that interference will not occur in a particular installation. If this equipment does cause harmful interference to radio or television reception, which can be determined by turning the equipment off and on, the user is encouraged to try to correct the interference by one or more of the following measures:

- Reorient or relocate the receiving antenna.
- Increase the separation between the equipment and receiver.
- Connect the equipment into an outlet on circuit different from that to which the receiver is connected.
- Consult the dealer or an experienced radio/TV technician for help and for additional suggestions.

Warning

The user is cautioned that changes or modifications not expressly approved by the manufacturer could void the user's authority to operate the equipment.



FCC RF EXPOSURE INFORMATION

Warning! Read this information before using your phone.

In August 1996, the Federal Communications Commission (FCC) of the United States, with its action in Report and Order FCC 96-326, adopted an updated safety standard for human exposure to radio frequency

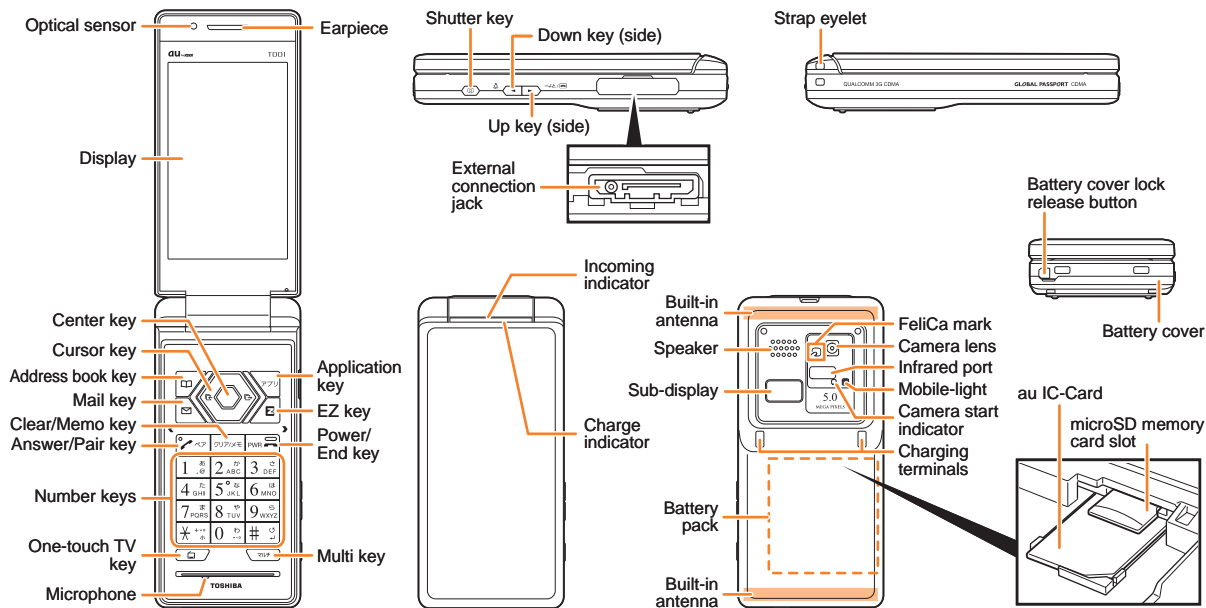
electromagnetic energy emitted by FCC regulated transmitters. Those guidelines are consistent with the safety standard previously set by both U.S. and international standards bodies. The design of this phone complies with the FCC guidelines and these international standards.

Body-worn Operation

This device was tested for typical body-worn operations with the back of the phone kept 0.59 inches (1.5 cm) from the body. To comply with FCC RF exposure requirements, a minimum separation distance of 0.59 inches (1.5 cm) must be maintained between the user's body and the back of the phone, including the antenna. All beltclips, holsters and similar accessories used by this device must not contain any metallic components. Body-worn accessories that do not meet these requirements may not comply with FCC RF exposure limits and should be avoided.

Turn off your phone before flying

You should turn off your phone when boarding any aircraft. To prevent possible interference with aircraft systems, U.S. Federal Aviation Administration (FAA) regulations require you to have permission from a crew member to use your phone while the plane is on the ground. To prevent any risk of interference, FCC regulations prohibit using your phone while the plane is in the air.



Turning Power On and Off



● Turning Power On

Hold down  for at least a few seconds.

● Turning Power Off

Hold down  for at least a few seconds.

Switching the Screen to English

From the stand-by screen: Press . ▶ Press . ▶ Press .
▶ Press .

Checking Your Own Phone Number and E-mail Address

From the stand-by screen: Press . ▶ Press .

Making and Answering a Call

● Making a Call

From the stand-by screen: Enter the phone number you want to call.

▶ Press .

To end a call: Press .

● Answering a Call

When the phone starts ringing, press .

To adjust the earpiece volume during a call: Use .

Storing and Recalling Address Book Entries

● Storing an Entry

From the stand-by screen: Hold down for at least one second.

▶ Use to select the item you want to edit. ▶ Press (Select).

▶ Enter the data. ▶ Press (Reg).

● Recalling an Entry

From the stand-by screen: Press to display the Address Book screen.

▶ Use to select the tab for the record you want to recall.

▶ Use to select the name of the record.

▶ Press (Detail) to view the record in detail.

Using the Camera (Movie and Snapshot)

● Recording a Movie Clip

From the stand-by screen: Press . ▶ Use to select "Camera".

▶ Press (Select). ▶ Select "Movie". ▶ Press (Select).

▶ Press (Record) to start recording.

▶ Press (Stop) to stop recording.

▶ Press (Save) to store the movie.

Press (ll) (Pause) during recording to pause recording.

Press (⇄) in the Movie mode to change to the Photo mode.

● Taking a Snapshot

From the stand-by screen: Hold down for at least one second.

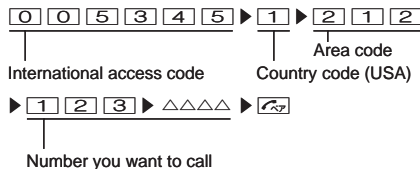
▶ Press (Shoot) to take a snapshot.

▶ Press (Save) to store the photo.

Press (⇄) in the Photo mode to change to the Movie mode.

Making an International Call

Ex: To call 212-123-△△△△ in the USA



Other Handy Features

● Setting the Manner Mode

From the stand-by screen: Hold down for at least one second.

Repeat the above operation to disable the Manner Mode.

● Setting the Easy Voice Memo (Voice Recording)

From the stand-by screen: Hold down for at least one second.

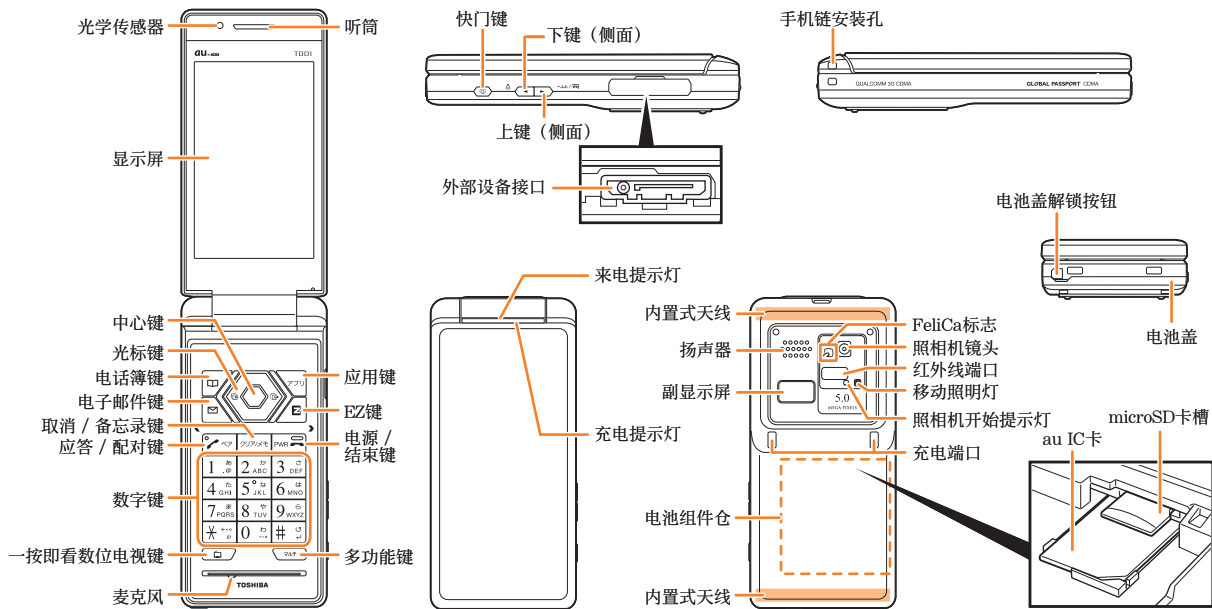
Repeat the above operation to disable the Easy Voice Memo.

For inquiries, please contact

au Customer Service Center (General Information)

● If you are calling from a landline phone: 0077-7-111 (toll free)

● If you are calling from an au mobile phone: 157 (toll free)



开启或切断电源

- 开启电源
按住 [电源] 几秒钟。
- 切断电源
按住 [电源] 几秒钟。

切换到英语显示

从待机画面: 按下 [电源]。▶ 按下 [3]。▶ 按下 [5]。▶ 按下 [2]。

检查您自己的电话号码和电子邮箱地址

从待机画面: 按下 [电源]。▶ 按下 [0]。

拨打和接听电话

● 拨打电话

从待机画面：输入您想要拨打的电话号码。▶按下

结束通话：按下

● 接听电话

在电话铃声响起时，按下

调整听筒音量：使用

保存和查看电话簿内的名单

● 保存名单

从待机画面：按住 一秒钟以上。

▶使用 选择您想要编辑的项目。▶按下 (選択)(选择)。

▶输入数据。▶按下 (登録)(注册)。

● 查看名单

从待机画面：按下 显示按平假名行搜索屏幕。

▶使用 选择您查找的记录的平均名和英语行。

▶使用 选择记录的名字。

▶按下 (詳細)(详细)查看记录的详细内容。

使用照相机(动画和快照)

● 拍摄动画

从待机画面：按下 。▶使用 选择“カメラ”(照相机)。▶按下 (選択)(选择)。▶选择“ムービー”(动画)。▶按下 (選択)(选择)。

▶按下 (録画)(拍摄)开始拍摄。

▶按下 (停止)(结束)停止拍摄。

▶按下 (保存)(保存)储存动画。

在拍摄过程中，按下 (II)(暂停)暂停拍摄。

在动画模式，按下 (⇌)可以切换到照片模式。

● 拍摄快照

从待机画面：按住 一秒钟以上。

▶按下 (撮影)(拍摄)拍摄快照。

▶按下 (保存)(保存)储存照片。

在照片模式，按下 (⇌)可以切换到动画模式。

拨打国际长途电话

举例：想要拨打美国长途电话 212-123-△△△△

0 0 5 3 4 5 ▶ 1 ▶ 2 1 2

国际电话呼叫号码

区号
国家号码 (美国)

▶ 1 2 3 ▶ △△△△ ▶

您要拨打的电话号码

其他手机功能

● 设置静音模式

从待机画面：按住 一秒钟以上。

想要取消静音模式，则重复上述步骤。

● 设置语音备忘录(语音记录)

从待机画面：按住 一秒钟以上。

想要取消语音备忘录，则重复上述步骤。

如需咨询，请联系

au客户服务中心(综合信息)

● 从座机上请拨打电话： 0077-7-111(免费)


● 从au手机上请拨打电话：157(免费)

お問い合わせ先番号 auお客様センター

総合・料金について (通話料無料)

一般電話からは

au電話からは

 0077-7-111 | 局番なしの157番


PRESSING ZERO WILL CONNECT YOU TO AN OPERATOR
AFTER CALLING 157 ON YOUR au CELLPHONE.

紛失・盗難・故障・操作方法について

(通話料無料)

一般電話からは

au電話からは

 0077-7-113 | 局番なしの113番

EZwebからは

アクセス方法

EZ▶au one トップ▶auお客さまサポート
▶お問い合わせ
※メニュー構成については予告なく変更する
ことがあります。

なるほど! au

みんなでつくる、au Q&Aサイト

アクセス方法

EZ▶au one トップ▶auお客さまサポート
▶なるほど! au

バーコード(QRコード)を読み取って
なるほど! auにアクセス ▶

※別途パケット通信料がかかります。



この取扱説明書は大豆油インキで印刷しています



この取扱説明書は再生紙を使用しています。
取扱説明書リサイクルにご協力ください。
KDDIでは、このマークのあるauショップで回収した、
紙資源を製紙会社と協力し、国内リサイクル活動
を行っています。
本冊子は、その一環として製作されています。



モバイル・リサイクルネットワーク
RECYCLING NETWORK

携帯電話・PHS事業者は、環境を保護し、貴
重な資源を再利用するためにお客様が不要
となってお持ちになる電話機・電池・充電器
を、ブランド・メーカーを問わず、このマークのあ
るお店で回収し、リサイクルを行っています。

auオンラインマニュアル
へのアクセスはこちら



2009年1月第1版

発売元: KDDI(株)・沖縄セルラー電話(株)

製造元: 株式会社 東芝